

機関リポジトリにおける博論登録

2014/10/10

XooNlps2014関西ワークショップ 於関西大学
慶應義塾大学メディアセンター本部
五十嵐 健一

目次

- 博論登録の義務化
- IR -> JAIRO -> NDL
 - (ちょっと余談) JaLC DOI
- junii2形式の拡張v3.0→3.1の話
- 現行(旧)XooNlps + Libraryモジュールでの対応
- 新XooNlpsでの対応
- 質疑/応答/懇談

目次

- 博論登録の義務化
- IR -> JAIRO -> NDL
 - (ちょっと余談) JaLC DOI
- junii2形式の拡張v3.0→3.1の話
- 現行(旧)XooNlps + Libraryモジュールでの対応
- 新XooNlpsでの対応
- 質疑/応答/懇談

博論登録の義務化

- 原則、平成25年度以降に出された博士論文は、インターネットを介して公表すること(義務)
- 具体的には、各大学・機関において
 - 学位規則の改定
 - 機関リポジトリで原則、公開する
 - 公開できないものに対しては、別途対応を行うという対応をすることになっています
- 参考：
 - NDLのサイト
<http://www.ndl.go.jp/jp/aboutus/hakuron/index.html>
 - DRFwikiのまとめ
<http://drf.lib.hokudai.ac.jp/drf/index.php?ETD2013>

博論登録の義務化

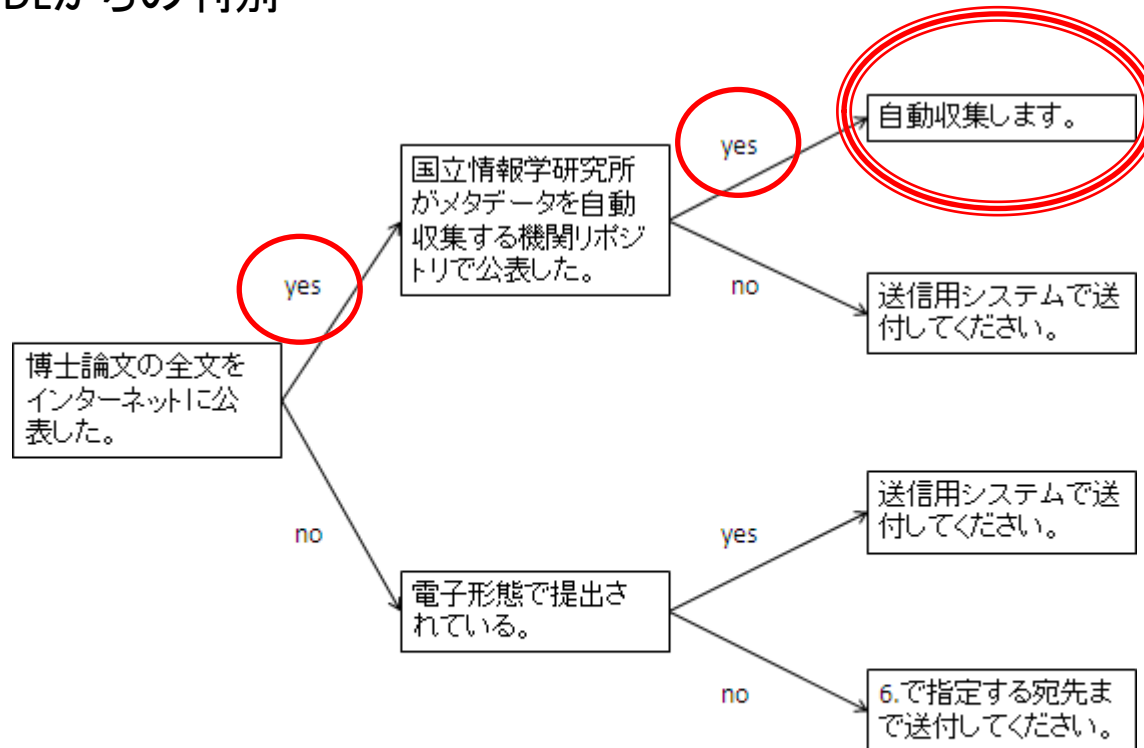
- 実際に機関リポジトリへ何を登録するのか？
 - 学位論文の全文
 - 当該博士の学位の授与に係る論文の内容の要旨
 - 論文審査の結果の要旨
- ただし、やむを得ない事由により公表できない場合は、
 - 当該論文の全文に代えてその内容を要約したもの
 - 当該博士の学位の授与に係る論文の内容の要旨
 - 論文審査の結果の要旨
 - 別途、本文電子ファイルをNDLへ別途、送付しなければならない

目次

- 博論登録の義務化
- IR -> JAIRO -> NDL
 - (ちょっと余談) JaLC DOI
- junii2形式の拡張v3.0→3.1の話
- 現行(旧)XooNlps + Libraryモジュールでの対応
- 新XooNlpsでの対応
- 質疑/応答/懇談

IR -> JAIRO -> NDL

NDLからの判別

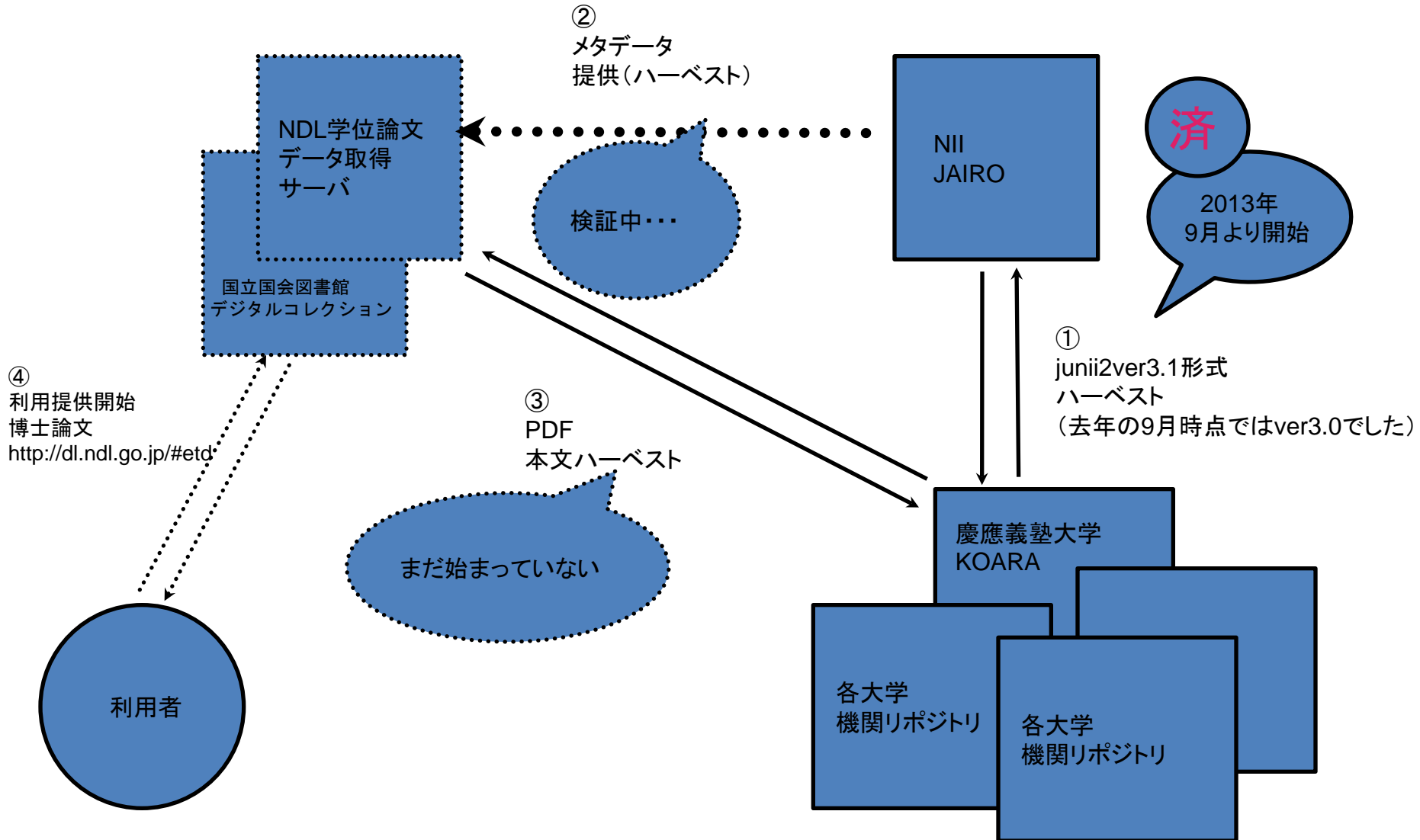


博士論文の収集に関するチャート図

NDL:

<http://www.ndl.go.jp/jp/aboutus/hakuron/index.html#chap3>
より

IR -> JAIRO -> NDL



目次

- 博論登録の義務化
- IR -> JAIRO -> NDL
 - (ちょっと余談) JaLC DOI
- junii2形式の拡張v3.0→3.1の話
- 現行(旧)XooNlps + Libraryモジュールでの対応
- 新XooNlpsでの対応
- 質疑/応答/懇談

(ちょっと余談) JaLC DOI

- JaLC DOIを機関リポジトリ経由で利用できるようになる(付与、登録)
<http://www.nii.ac.jp/irp/archive/system/jalc>
(NIIの解説サイト)

目次

- 博論登録の義務化
- IR -> JAIRO -> NDL
 - (ちよつと余談) JaLC DOI
- junii2形式の拡張v3.0→3.1の話
- 現行(旧)XooNlps + Libraryモジュールでの対応
- 新XooNlpsでの対応
- 質疑/応答/懇談

junii2形式の拡張v3.0→3.1の話

- メタデータフォーマットjunii2 (バージョン3.1への対応)
 - 仕様:
<http://www.nii.ac.jp/irp/archive/system/junii2.html>

junii2形式の拡張v3.0→3.1の話

平成25年 7月19日
国立情報学研究所

「junii2ガイドライン バージョン 3.0」平成25年7月改訂版 改訂対照表

修正・追記箇所を赤字で表記。

項目	修正箇所	改訂前(平成25年3月版)	改訂後(平成25年7月改訂版)
はじめに	-	国立情報学研究所(NII)では、機関リポジトリのメタデータについて、NIIのサービス基盤を効果的に使っていたくにあたっての課題解決を目標として、平成21年7月に学術コンテンツ運営・連携本部図書館連携作業部会の下に設置されたWG2(IRシステム検討WG)において、メタデータのjunii2の各データ要素の説明と使用例を提示した「junii2ガイドライン」を作成した。また、学位規則の改正(平成25年4月1日施行)に伴い、一部改訂を行った。 JAIRO、JAIRO Cloud、CiNii等、NIIのサービス基盤を効果的に使用したい場合、また、学位規則改正に伴い、機関リポジトリに登録された博士論文全文を国立国会図書館が自動収集することに対応する場合は、本ガイドラインに準拠することを推奨する。	国立情報学研究所(NII)では、機関リポジトリのメタデータについて、NIIのサービス基盤を効果的に使っていたくにあたっての課題解決を目標として、平成21年7月に学術コンテンツ運営・連携本部図書館連携作業部会の下に設置されたWG2(IRシステム検討WG)において、メタデータのjunii2バージョン1の各データ要素の説明と使用例を提示した「junii2ガイドライン」を作成した。また、学位規則の改正(平成25年4月1日施行)対応等のため策定したjunii2バージョン3.0に即し、ガイドラインを一部改訂した。JAIRO、JAIRO Cloud、CiNii等、NIIのサービス基盤を効果的に使用したい場合、また、学位規則改正に伴い、機関リポジトリに登録された博士論文全文を国立国会図書館が自動収集することに対応する場合は、本ガイドラインに準拠することを推奨する。 なお、平成25年7月には共同大学院等の対応のため、ガイドラインの一部改訂を行った。
41. 医中誌ID	説明	医中誌データベースの論文IDを記入する	医中誌データベースの論文ID(医中誌データベースの各文庫に付与されている10桁のID)を記入する。
	推奨例	(記載なし)	<ichushi>http://search.jamas.or.jp/link/ui/2012000001 </ichushi> 医中誌データベースの論文IDをURIで記入。
	許容例	(記載なし)	<ichushi>2012000001</ichushi> 医中誌データベースの論文IDのみ
61. 学位授与番号	使用レベル	学位規則改正(平成25年4月1日)以降に授与された博士論文を登録する場合は必須。NIItypeがThesis or Dissertation以外の場合には使用しない。	本文あり博士論文を新規に登録する場合は必須。NIItypeがThesis or Dissertation以外の場合には使用しない。
62. 学位授与年月日	使用レベル	学位規則改正(平成25年4月1日)以降に授与された博士論文を登録する場合は必須。NIItypeがThesis or Dissertation以外の場合には使用しない。	本文あり博士論文を新規に登録する場合は必須。NIItypeがThesis or Dissertation以外の場合には使用しない。
63. 学位名	使用レベル	学位規則改正(平成25年4月1日)以降に授与された博士論文を登録する場合は必須。NIItypeがThesis or Dissertation以外の場合には使用しない。	本文あり博士論文を新規に登録する場合は必須。NIItypeがThesis or Dissertation以外の場合には使用しない。
64. 学位授与機関	使用レベル	学位規則改正(平成25年4月1日)以降に授与された博士論文を登録する場合は必須。 NIItypeがThesis or Dissertation以外の場合には使用しない。	本文あり博士論文を新規に登録する場合は必須。NIItypeがThesis or Dissertation以外の場合には使用しない。
	説明	NIItypeがThesis or Dissertation以外の場合には使用しない。	学位を授与した機関名を記入する。共同大学院の場合は連名で記入する。

※上記改訂に合わせ、ガイドラインの目次も修正した

junii2形式の拡張v3.0→3.1の話

別紙1

「junii2ガイドライン バージョン 3.1」改訂対照表

修正・追記箇所は赤字で表記。

項目	修正箇所	改訂前(バージョン3.0 平成25年7月版)	改訂後(バージョン3.1)	備考
はじめに	-	国立情報学研究所(NII)では、機関リポジトリのメタデータについて、NIIのサービス基盤を効果的に使っていただくにあたっての課題解決を目標として、平成21年7月に学術コンテンツ運営・連携本部図書館連携作業部会の下に設置されたWG2(IRシステム検討WG)において、メタデータのjunii2 バージョン1の各データ要素の説明と使用例を提示した「junii2ガイドライン」を作成した。また、学位規則の改正(平成25年4月1日施行)対応等のため策定したjunii2 バージョン3.0に即し、ガイドラインを一部改訂した。JAIRO、JAIRO Cloud、CiNii等、NIIのサービス基盤を効果的に使用したい場合、また、学位規則改正に伴い、機関リポジトリに登録された博士論文全文を国立国会図書館が自動収集することに対応する場合は、本ガイドラインに準拠することを推奨する。 なお、平成25年7月には共同大学院等の対応のため、ガイドラインの一部改訂を行った。	国立情報学研究所(NII)では、機関リポジトリのメタデータについて、NIIのサービス基盤を効果的に使っていただくにあたっての課題解決を目標として、平成21年7月に学術コンテンツ運営・連携本部図書館連携作業部会の下に設置されたWG2(IRシステム検討WG)において、メタデータのjunii2 バージョン1の各データ要素の説明と使用例を提示した「junii2ガイドライン」を作成した。 junii2が学位規則の改正(平成25年4月1日施行)対応等を行ったバージョン3.0、学位授与番号の実運用に合わせたjunii2バージョン3.1に改訂されたことを受け、それに即しガイドラインも改訂している。 JAIRO、JAIRO Cloud、CiNii等、NIIのサービス基盤を効果的に使用したい場合、また、学位規則改正に伴い、機関リポジトリに登録された博士論文全文を国立国会図書館が自動収集することに対応する場合は、本ガイドラインに準拠することを推奨する。	ガイドライン改訂履歴について、修正を行った
	-	※改訂履歴 ・平成22年3月 作成 バージョン1.0 ・平成25年3月 改訂 バージョン3.0	※改訂履歴 ・平成22年3月 作成 バージョン1.0 ・平成25年3月 改訂 バージョン3.0 ・平成26年3月 改訂 バージョン3.1	バージョン3.1を追加
	-	国内の多くの機関リポジトリがjunii2でのハーベストに対応しており、NIIでは平成25年2月末現在、259機関からjunii2フォーマットでメタデータをハーベストし、以下のサービスを提供している。	国内の多くの機関リポジトリがjunii2でのハーベストに対応しており、NIIでは 平成26年2月末現在、333機関 からjunii2フォーマットでメタデータをハーベストし、以下のサービスを提供している。	最近の数値に訂正
61. 学位授与番号	スキーム	科研費機関番号(数字5桁)〔甲>A 乙>B 他>Z〕報告番号 ※科研費機関番号 https://www-kaken.jsps.go.jp/kaken1/kikanList.do	科研費機関番号(5桁)〔 甲 〕〔 乙 〕〔 * 〕+第 + 報告番号+号の形式で記述する。 * は0字以上の任意の文字列、 + は文字列の連結を示す。 科研費機関番号及び報告番号は半角数値とする。 ※科研費機関番号 https://www-kaken.jsps.go.jp/kaken1/kikanList.do	改訂版のフォーマットに変更
	推奨例	<grantid>10100A123456</grantid> 指定の書式で記入。	<grantid>10100 甲 第123456号</grantid> <grantid>20223 乙 第理学2345号</grantid> <grantid>31234 甲 理工第4452号</grantid> <grantid>45313第331号</grantid> 指定の書式で記入。	改訂版のフォーマットの例に変更

※上記改訂に合わせ、ガイドラインの目次も修正する。

目次

- 博論登録の義務化
- IR -> JAIRO -> NDL
 - (ちよつと余談) JaLC DOI
- junii2形式の拡張v3.0→3.1の話
- 現行(旧)XooNlps + Libraryモジュールでの対応
- 新XooNlpsでの対応
- 質疑/応答/懇談

現行(旧)XooNlps+Libraryモジュール での対応

- XooNlps最新版 v3.48以降
- XooNlps-Libraryモジュール v1.50以降
を組み合わせて利用することが必要
- 新XooNlpsへ移行する際にも、ここまでのバージョンアップが
必要となります

現行(旧)XoonIps+Libraryモジュール での対応

博士論文情報

学位授与番号

(機関番号[科研費](数字5桁)+[甲>A | 乙>B | 他>Z]+報告番号)

学位授与年月日

(yyyy-mm-dd)

学位名

学位授与機関

```
- <junii2 xsi:schemaLocation="http://irdb.nii.ac.jp/oai http://irdb.nii.ac.jp/oai/junii2-3_0.xsd">
  <title>KOCCへのアクセスマップ (来賓用) </title>
  <alternative>KCCSakusesumappu</alternative>
  <NIItyp>Thesis or Dissertation</NIItyp>
- <URI>
  http://131.113.194.89/xoonips/modules/xoonips/detail.php?demo_id=KOCC
  </URI>
- <fullTextURL>
  http://131.113.194.89/xoonips/modules/xoonips/download.php?demo_id=KOCC
  </fullTextURL>
  <textversion>ETD</textversion>
  <grantid>32612甲第〇〇〇〇〇号</grantid>
  <dateofgranted>2013-09-27</dateofgranted>
  <degreename>博士</degreename>
  <grantor>慶應義塾大学</grantor>
</junii2>
```

現行(旧)XoonIps+Libraryモジュール での対応

ジャンル	Thesis or Dissertation
著者版フラグ	ETD

```
- <junii2 xsi:schemaLocation="http://irdb.nii.ac.jp/oai http://irdb.nii.ac.jp/oai/junii2-3_0.xsd">
  <title>KOCCへのアクセスマップ (来賓用) </title>
  <alternative>KCCSakusesumappu</alternative>
  <NIItypes>Thesis or Dissertation</NIItypes>
- <URI>
  http://131.113.194.89/xoonips/modules/xoonips/detail.php?demo_id=KOCC
</URI>
- <fullTextURL>
  http://131.113.194.89/xoonips/modules/xoonips/download.php?demo_id=KOCC
</fullTextURL>
  <textversion>ETD</textversion>
  <grantid>32612甲第〇〇〇〇〇号</grantid>
  <dateofgranted>2013-09-27</dateofgranted>
  <degreename>博士</degreename>
  <grantor>慶應義塾大学</grantor>
</junii2>
```

現行(旧)XooNips+Libraryモジュール での対応

識別番号	ISSN	<input type="text"/>	追加
	ISBN	<input type="text"/>	追加
	DOI	<input type="text"/>	追加
	URI	<input type="text"/>	追加
	JaLCDOI	<input type="text"/>	
	NII論文ID	<input type="text"/>	
	医中誌ID	<input type="text"/>	
その他	<input type="text"/>	追加	

目次

- 博論登録の義務化
- IR -> JAIRO -> NDL
 - (ちょっと余談) JaLC DOI
- junii2形式の拡張v3.0→3.1の話
- 現行(旧)XooNlps + Libraryモジュールでの対応
- **新XooNlpsでの対応**
- 質疑/応答/懇談

新XooNipsでの対応

- 慶應の評価環境でデモ

質疑/応答/懇談